

山口県地域保健関係職員
現任教育ガイドライン
【 保健師版 】 第2版

目 次

I	現任教育の必要性		
1	保健師の現状	・・・	1-1
2	現任教育の状況	・・・	1-2
3	ガイドライン作成の方針	・・・	1-6
4	保健師に求められる能力	・・・	1-7
5	山口県保健師の目指す姿	・・・	1-11
II	現任教育の体制		
	現任教育 体系図	・・・	2-1
1	職場外研修（Off-JT）	・・・	2-2
	（1）集合研修	・・・	2-2
	（2）派遣研修	・・・	2-8
2	職場内研修（OJT）	・・・	2-15
	（1）事例検討	・・・	2-15
	（2）研究（学会発表含む）	・・・	2-16
	（3）研修報告（所内復命）	・・・	2-16
	（4）活動実績評価	・・・	2-17
	（5）管内研修	・・・	2-20
	◆現任教育プログラム（モデル）	・・・	2-21
3	自己啓発（SD）	・・・	2-35
4	ジョブローテーション	・・・	2-36
III	評価		
1	評価の時期と視点	・・・	3-1
2	評価表	・・・	3-2
	（1）新任期	・・・	3-3
	（2）中堅期	・・・	3-5
	（3）管理期	・・・	3-7
3	山口県保健師のキャリアラダー	・・・	3-9
4	山口県保健師のキャリアパス	・・・	3-21
5	ガイドラインの具体的活用例	・・・	3-25
IV	なでしこファイル《活動と研修の記録》	・・・	4-1
V	ガイドラインの見直し	・・・	5-1
VI	参考資料	・・・	6-1

